

葛飾区都市計画マスタープラン 地域別勉強会、ミニシンポジウム等の開催報告

■地域別勉強会開催経過■

開催回	開催日	主な議題	勉強会参加者
第 1 回	7 月 26 日	・ 区の概要と主なプロジェクトなど	113 名
第 2 回	9 月 6 日	・ 地域の良いところ、改善すべき点など	119 名
第 3 回	10 月 25 日	・ 基調講演「防災まちづくりと復興まちづくり」 ・ 地域の将来像、基本方針についての議論	107 名
第 4 回	12 月 6 日	・ 基本方針見直しの方向の確認 ・ 地域別方針図（案）をもとにした議論など	109 名
第 5 回	1 月 24 日	・ 地域の将来像、まちづくり基本方針（案）の意見交換 ・ 地域整備方針図（案）をもとにした意見交換など	110 名
計			558 名

■ミニシンポジウムの開催■

区民参加のもと、地域別勉強会で検討してきた地域別構想案の成果を、より多くの区民の皆様に知っていただくため、ミニシンポジウムを開催した。

○開催期日 平成 22 年 2 月 14 日(日)

○開催時間 午後 1 時 30 分から午後 4 時 30 分まで

○開催場所 区立立石中学校体育館

○参加者 総勢 122 名

○開催内容

・ 基調講演

「持続可能なまちづくり」講師：千葉大学大学院 木下勇教授

・ パネルディスカッション

コーディネーター： 木下教授

パネリスト : 7 地域と行政の代表 8 名

・ 展示コーナーの設置

7 地域毎の展示コーナーと災害の展示コーナーを設け、休憩時間に意見交換などを行う。

・ アンケート調査

「住んでいるまちづくり」などについて意見を伺った。(回答者 36 名)

■展示会の実施■

ミニシンポジウムの開催に先立ち、地域別勉強会の成果を 7 会場で展示し、意見を募集した。

○展示期間 2 月 2 日 (火) から 2 月 16 日 (火) まで

○展示場所 水元、金町、亀有、堀切、高砂、新小岩北の各地区センターと区役所 2 階ホール

葛飾区都市計画マスタープラン ミニシンポジウム アンケート集計結果

【アンケート実施日】	平成 22 年 2 月 14 日（日）
【アンケート配布者数】	69 名（区職員等スタッフを除く参加者全員に配布）
【アンケート回収者数】	36 名
【アンケート回収率】	52.2%

1. 回答者の個人属性

（1）年齢（N=36）

年代	回答数
1. 10歳代	0
2. 20歳代	3
3. 30歳代	3
4. 40歳代	11
5. 50歳代	7
6. 60歳代	4
7. 70歳代	6
8. 80歳以上	2
計	36

（2）性別（N=34）

性別	回答数
1. 男	25
2. 女	9
計	34

（3）住んでいる地域（N=36）

住んでいる地域	回答数
1. 水元地域	3
2. 金町・新宿地域	2
3. 柴又・高砂地域	3
4. 亀有・青戸地域	4
5. 南綾瀬・お花茶屋・堀切地域	4
6. 立石・四つ木地域	8
7. 奥戸・新小岩地域	5
8. 区外	7
計	36

2. 住んでいる地域のまちづくりについて

(1) 住んでいる地域のまちづくりの基本方針(案)について (N=27)

1) 地域別の回答状況

住んでいる地域	1.検討されている方向でよい	2.追加・修正して欲しいことがある	3.記入なし	4.参加者総数
1. 水元地域	2	1	0	3
2. 金町・新宿地域	1	1	0	2
3. 柴又・高砂地域	3	0	0	3
4. 亀有・青戸地域	2	2	0	4
5. 南綾瀬・お花茶屋・堀切地域	3	0	1	4
6. 立石・四つ木地域	1	5	2	8
7. 奥戸・新小岩地域	3	1	1	5
8. 区外	2	0	5	7
合計	17	10	9	36

2) 「追加・修正して欲しいことがある」と回答した10名(A~J)の意見の内訳

地域	記入者	意見
水元地域	A	・「林や農地を保全するとともに住みよい住宅街」とあるが、自然が豊かな地域は人通りもなく治安の面で不安があるので、住みやすいというのと矛盾するのではないか。生活・子育てを行う上で、治安・防災面で不安があるので、賑わいのある買い物ゾーンや活気のあるコミュニティができるとよい。
金町・新宿地域	B	・公園など、地域住民の利用だけでなく、区外から人を集めるためにどうするかといった視点も必要。
亀有・青戸地域	C	・集合住宅系市街地とされているところも、昔は田や沼があったので、防災性重視をしてほしい。
	D	・「青砥駅から亀有駅へのバス通り」と水戸街道、及び「区役所からお花茶屋へのバス通り」と水戸街道が交差する地点の渋滞解消してほしい。(いずれも区道に右折レーンを設置することを希望)
	E	・立石開発の件は、まちづくりの考え方を論じるべき。都市マスで再開発事業の是非に触れるのはおかしい。
	F	・旧マスタープラン「四つ木・立石地域」に明記されていた「補助274号線の延伸による新小岩地域との連携強化及び周辺まちづくりの推進」の文言が、新プランからは削除されている。この事業はまさに「東立石四丁目まちづくり協議会」の長期プランのテーマそのものであり、旧プランに戻すことを要求する。
	G	・青砥・立石駅の周辺には休日に遊べる(散策等)スペースが無く、飲み屋しかない。
	H	・中川沿い(立石8丁目付近ほか)の遊歩道を耐震護岸整備と合わせて東立石緑地公園前のように、釣りができる船着場など、親水性を高めてほしい。そのことを都市マスでも位置付けてほしい(もっと強調してほしい)
		・熊野神社隣の児童遊園(幼稚園の園庭部分)を祭りの時以外にも地域の子供や老人のために開放し、町のシンボルとしてアピールしてほしい
		・奥戸橋を「たいこばし」からバリアフリーに対応し、耐震性も高め、災害時の避難路としても機能するよう整備することを位置付けて欲しい。
	I	・立石三丁目、日本三種の神器、熱田神宮、剣(子孫も現在おります)、トミー工業発祥地(縁起の良い土地である)
		・億万長者、松戸移転したが、現在跡地、150台駐車場、マブチモーター
J	・中川のテラス、新中川の河川敷の活用について。河川敷は一般的に人の目の届きにくいところなので、安全性(特に子供の遊び)には十分留意してほしい。(今ジョギングなどの利用で堤防の上を利用する人が多いと思うので、それらの人々が河川敷までスッと降りられる工夫などをしてはどうか)	

(2) その他(住んでいる地域で、アピールしたいことなど) (N=6)

地域	意見
金町・新宿	・「柴又～江戸川～桜土堤～水元公園～(三郷公園)～大場川～中川～亀有」⇔金町駅 上記の回遊ルートを自転車で走ると楽しく、健康にも良い。
亀有・青戸	・亀有は駅に近い割にとっても静かな町。住・商のバランスが良い方だと思うし、観光資源もある。とても住みやすいと思う。
南綾瀬・お花茶屋・堀切	・小菅1丁目の松原通りは、道路幅員が11m位あると思うが、その割に交通量が少ないので、もう少し植栽等、緑ある道路にして頂きたい。 ・区の施設(例えばスポーツセンターなど)を利用するのにとても不便である。
立石・四つ木	・徳川家康公が江戸を開発してから400年が経過しているので、大都市東京は変化せざるを得ないし、変化や発展は当然のことである。
区外	・他区居住だが、私の住んでいる地域はエリアごとに特色を分けた開発がされている。年配の方と若者の共存も視野に入れた事業がなされているので、公園で子供が水遊びや野球・サッカーをしながら家族でお弁当を食べたりでき、とても良い。また子供だけで区民プールなどで安心して遊ばせられるのも良い。しかしながら、都内は車の交通が多く、大きい道を渡るのが心配である。交通の導線については、葛飾も環7・国道6号などを見ていて心配である。

3. 住んでいる地域以外のまちづくりについて

(1) 住んでいる地域以外で最も関心のある地域 (N=30)

最も関心のある地域	回答数
1. 水元地域	4
2. 金町・新宿地域	11
3. 柴又・高砂地域	2
4. 亀有・青戸地域	1
5. 南綾瀬・お花茶屋・堀切地域	2
6. 立石・四つ木地域	10
7. 奥戸・新小岩地域	0
8. 区外	0
計	30

(2)関心がある理由(複数回答)

1) 水元地域に関心がある理由 (N=4)

①関心がある理由

関心がある理由	回答数
1 大きなプロジェクトが進行	0
2 保全したい歴史・自然がある	4
3 利用したい施設がある	2
4 住みやすそう	1
5 その他	1
回答者総数	4

②関心のある施設や理由の詳細

1 大きなプロジェクトが進行	2 保全したい歴史・自然がある	3 利用したい施設がある	4 住みやすそう	5 その他
	水元公園(3人) 河川	水元公園(2人) 桜土堤		静かで良いが何も無く、人も居らず、暗い・不便・住みにくそう

2) 金町・新宿地域に関心がある理由 (N=11)

①関心がある理由

関心がある理由	回答数
1 大きなプロジェクトが進行	11
2 保全したい歴史・自然がある	0
3 利用したい施設がある	4
4 住みやすそう	1
5 その他	0
回答者総数	11

②関心のある施設や理由の詳細

1 大きなプロジェクトが進行	2 保全したい歴史・自然がある	3 利用したい施設がある	4 住みやすそう	5 その他
新宿6丁目再開発など(4人) [新宿6丁目再開発・東京理科大・三菱製紙跡地・東京理科大とプラウドマンション]		葛飾区立中央図書館(2人) [図書館・金町駅前にできた図書館]	今後大学ができることにより、様々な施設(飲食店、レジャー施設など)ができると思う。	
金町6丁目再開発など(2人) [金町と立石の再開発には反対する・高層ビル]		大学周辺にできる公園		
		アウトレット、ららぽーと		

※[]は、アンケート回答の原文

3) 柴又・高砂地域に関心がある理由 (N=2)

①関心がある理由

関心がある理由	回答数
1 大きなプロジェクトが進行	2
2 保全したい歴史・自然がある	1
3 利用したい施設がある	0
4 住みやすそう	1
5 その他	0
回答者総数	2

②関心のある施設や理由の詳細

1 大きなプロジェクトが進行	2 保全したい歴史・自然がある	3 利用したい施設がある	4 住みやすそう	5 その他
高砂駅周辺の連続立体化(2人) [京成連立と新スカイライナーによる拠点性の高まり・連続立体(京成線)]	柴又帝釈天		京成高砂駅が利用しやすそうだから	

4) 亀有・青戸地域に関心がある理由 (N=1)

①関心がある理由

関心がある理由	回答数
1 大きなプロジェクトが進行	1
2 保全したい歴史・自然がある	1
3 利用したい施設がある	0
4 住みやすそう	0
5 その他	0
回答者総数	1

②関心のある施設や理由の詳細

1 大きなプロジェクトが進行	2 保全したい歴史・自然がある	3 利用したい施設がある	4 住みやすそう	5 その他
名称は不明だが、URが関与している	葛西城跡			

5) 南綾瀬・お花茶屋・堀切地域に関心がある理由 (N=2)

①関心がある理由

関心がある理由	回答数
1 大きなプロジェクトが進行	1
2 保全したい歴史・自然がある	0
3 利用したい施設がある	0
4 住みやすそう	1
5 その他	1
回答者総数	2

②関心のある施設や理由の詳細

1 大きなプロジェクトが進行	2 保全したい歴史・自然がある	3 利用したい施設がある	4 住みやすそう	5 その他
スーパー堤防、水戸橋架け替え、各種官工事・建設			商店街	荒川の堤防化、川を生かしたまちづくり、防災面

6) 立石・四つ木地域に関心がある理由 (N=10)

①関心がある理由

関心がある理由	回答数
1 大きなプロジェクトが進行	9
2 保全したい歴史・自然がある	1
3 利用したい施設がある	1
4 住みやすそう	3
5 その他	1
回答者総数	10

②関心のある施設や理由の詳細

1 大きなプロジェクトが進行	2 保全したい歴史・自然がある	3 利用したい施設がある	4 住みやすそう	5 その他
立石駅周辺地区再開発(5人) [再開発・市街地再開発事業・立石北口南口開発準備中・立石金町の再開発には反対する(高層ビル化)]			交通の便、生活基盤、その他の理由から	反対派にビジョンがあるか理解できない。反対のための反対?
東立石地区の「密集事業」「地区計画」進行中				
雑然としている。区の顔としての整備が望ましい				

7) 奥戸・新小岩地域に関心がある理由 (N=0)

⇒奥戸・新小岩地域に関心があるとする回答はなかった。

(3) 他の地域に対する意見 (N=7)

意見のある地域	意見の内容	回答者の居住地域
水元	・東京理科大学構内の緑地及び公園整備にあたっては、都立水元公園の水辺環境と連携を持たせ、区東北部水郷地帯といった大きい視点で捉えてはどうか。あるいは荒川水辺公園方面への中継点として金町中学校プールには水元公園からカモが飛来している。距離も近いことから野鳥・昆虫等の行き来ができるなど。	金町・新宿
	・せっかく自然の環境が残っているのだから、それを生かした開発計画して欲しい。 ・大学を入れたのだから、教育特区とかも必要(スポーツ施設、図書館、大型親水公園など)総スポだけでは足りない。他区はみんな2つ3つある。区民プールなども。	区外
柴又・高砂	・高砂北公園で現在少年野球も一部利用しているが、今後も少年野球ができるよう、都市マス上で位置付けを検討してほしい。	立石・四つ木
亀有・青戸	・慈恵病院へのアクセス性向上	金町・新宿
立石・四つ木	・金町の再開発と同じような結果にならないように望む(被害者を出さない事)	亀有・青戸
複数 (水元、金町・新宿、柴又・高砂、亀有・青戸)	・柴又、亀有、水元公園、新宿六丁目(理科大)、金町、高砂、これらのネットワーク化を図ってほしい ・高砂～青戸～立石間の道路ネットワーク作り(280号線の整備)	金町・新宿
複数 (柴又・高砂、亀有・青戸、南綾瀬・お花茶屋・堀切)	・その他の地区は子供が多いと思う。プールなどもう一度復活して欲しい。 ・子供たちが地域コミュニケーションを昔のように取れる空間が必要。 ・年配が多いのは理解するが、これからの若者にももう少し配慮が必要。 ・野球場、サッカー場、プール・公園をもっと計画に入れて欲しい。	区外

4. 区全体のまちづくりなど、その他意見・要望（N=10）

意見の内容	回答者の居住地域
・自転車の利用しやすいまちづくりを進めたい	金町・新宿
・個人は公に対しては力がないので、力のない個人を泣かせる事のないように、行政の計画を進めてほしい。	亀有・青戸
・住宅高層化や駅前再開発など、利便性を取るのか、快適性をとるのか、意見が分かれるところで、話し合いはとても難しそうだなと思った。地域の代表の方の話からよく検討されているので、とても参考になった。	亀有・青戸
・どの地域も一長一短あるが、まちづくりの熱意は感じられた。木下先生の“子供に夢を持たせる？”ビジョン等を考える時、地域の子供たちを増やすには、小学生の学校選択制は廃止して頂きたい。せめて地元の小学校に通学して頂きたい。	南綾瀬・お花茶屋・堀切
・マスタープランに記載された地域内の官・公建設工事に関連する地域の要望が通じていないケースが目立つ。歴史を重んじた親しみのある「まちづくり」を実現するためには、建設関係業者、発話元である官庁サイドとの話し合い・折衝が必要と痛感している。	南綾瀬・お花茶屋・堀切
・キャッチボール、サッカーができる小規模でネットのある公園を整備し、料金をとってもよいので、フットネスパーク等に活用してほしい。 ・都営高砂団地の建替えと京成高砂車庫の再開発などの情報(時期、内容)を広く周知してほしい(高砂北公園が再整備されるのかも含めて) ・区(全域)では犬を散歩している人を多くみかけるので、ペットをまちの活性化に生かしてほしい(ペットの散歩をしやすいまち、店、公園)。 ・自転車を活用したまちづくりを都市マスで図示するものよいのではないか。	立石・四つ木
・立石中心であること。また、区役所の総合庁舎も駅前に立地させることを希望する。	立石・四つ木
・前回の中林先生、今回の木下先生のお話を聞いていると、高層より中層・低層住宅が優れていると聞こえるが、高層のメリットも強調すべき。	奥戸・新小岩地域
・地震、水害、火災等の防災の見地から、大なり小なり区全域を考えて、再開発を着実に進めていく必要を痛感する。	区外
・計画道路等はとても良く整備されてきているが、区全体として子供に対してまったく住みよい環境ではないと感じる。特に公園がまったくダメ。子供がもっとボールなど使い、体を動かせる場所を作るべき。私は子供が居るが、周りの友人達も子供が小さいうちは葛飾には住みたくないと言っている。年配も子供も等しく住みやすい、一方的な計画ではない開発を願う。	区外

5. その他会場(各地域の展示コーナー等)で寄せられた意見

	意見の内容
水元	<ul style="list-style-type: none"> ・都市幹線道路、都市計画道路の整備促進 ・農地や緑を守る ・ゆとりある住環境を守る
金町・新宿	<ul style="list-style-type: none"> ・中川沿いの道路が狭いので、これを活かしながらどうやって回遊空間が創出できるのか。
柴又・高砂	<ul style="list-style-type: none"> ・中川での桜づつみの再生。 ・芝桜を植えるという計画があるが、イメージアップの姿を知りたい。
亀有・青砥	<ul style="list-style-type: none"> ・青砥駅前に広場がないので、交通拠点・結節機能となる駅前広場と駐輪対策。
南綾瀬・お花茶屋・堀切	<ul style="list-style-type: none"> ・地域がまとまっていることを活かして、住民の考えをまとめて、いろいろなことを提案していきたい。 ・下水道関係の処理施設の跡地に複合施設を建設するらしいので、低層階に老人施設を入れ、その上に住居機能を入れるものができればよい。
立石・四つ木	<ul style="list-style-type: none"> ・都市づくりを進める上で必要なことは、都市の未来像を住民に知らせる。しっかり覚知させること、実行にあたり、住民に対して手法の調整を行うこと、各計画相互の調整を行うこと ・区は、何も未来像を知らせないまま、そして、手法についてなにも調整しないまま、あたかも既成事実のように物事を進めようとしている。
奥戸・新小岩	<ul style="list-style-type: none"> ・中川土手道路の危険箇所の改良：奥戸一丁目1番地から東新小岩八丁目側の平和橋へ通じる中川土手通りの危険箇所を改良できないか。 ・鬼塚古墳の史跡公園化：奥戸一丁目の鬼塚古墳周辺の農地を買取り、鬼塚古墳を木製の柵で囲い外周に冬桜を植えて特徴のある公園にしてほしい。(古墳の周りに曼珠沙華(ヒガンバナ)が九月の中旬に赤い花が咲き、外周の一部の農地ではネギなどを栽培している)